



# すくすくだより

令和7年度 3月号  
社会福祉法人中央福祉会  
げんきな森中央保育園  
すみれ組

ぽかぽか陽気に春を感じる頃となりました。子どもたちの探索活動はますます盛んになり、興味のあるあそびを自ら見つけ、バイクに乗ったり、ぼらくみのお姉さんたちとままごとをしたりしています。歩いたり、走ったりするようになって、届かなかった所に手が届くようになって、見えるものや手に掴めるものが増えました。お花や大きく実をつけたフロッコリーを触ってみたり、道路を通る車を指さしたり、いろいろなものに興味津々です。

最近の子どもたちの後ろ姿を見ていると体も心も大きくなったなあとしみじみ感じてしまいます。

3月も、歩いて、走って、歌って、躍って、一日一日を大切に、みんなで元気いっぱい過ごします！

## ～ 3月のねらい～

- ・寒暖差に配慮し、季節の変わり目を健康に過ごせるようにする。
- ・見守られている安心感の中で、自分の思いをのびのびと表現する。
- ・季節の変化を感じたり、春の自然を見つけたりしながらお散歩や戸外遊びを楽しむ。

## 今月の絵本

- ・なあーれ なあーれ
- ・うずらちゃんのかくれんぼ

## 今月のうた

- ♪うれしいひなまつり
- ♪かわいい かくれんぼ



4月は、ずり這いやハイハイ、つかまり立ちをしていた子どもたち。この一年でいろいろな事ができるようになったり、おしゃべりが上手になったり、あっという間に成長した気がします。最近では、自分の意思をしっかりと表現するようになりました。「そろそろ、お部屋に帰ろうか。」「お腹がすいてきたねえ。ご飯、食べようよ～」と、声をかけると、反対方向へ向かって走ったり、手をつなごうとした保育者の手を振りはらったり、首を横に振って「いやだ、いやだ」と伝えてきたりしています。「イヤッ！」とハッキリ言葉で伝えることができるお友だちもいます。やりたいことがいっぱい、よく動いて遊ぶ、元気いっぱいのすみれ組さん。

そんなすみれ組さんの成長を間近で感じる事ができたことを、大変うれしく思います。毎日笑顔と発見・感動の絶えない、楽しい日々でした。保護者の皆様、色々な活動へのご理解とご協力、ありがとうございました。



実習生のお姉さんに絵本をたくさん読んでもらったよ☆



地面に足が着かないけど、お兄ちゃんに憧れて乗っちゃった

外遊び大好き♡



鬼の登場！  
びっくりしたね

